

総務委員会 報告資料

令和6年8月20日

報告事項件名	頁
1 SDG s モデル事業等の進捗状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 千住宿開宿400年に関する区の取り組みについて・・・・・・・・・・	5
3 足立区外へ向けたシティプロモーションについて・・・・・・・・・・	6
4 区政資料室デジタルアーカイブについて・・・・・・・・・・・・・・・・	9

(政策経営部)

総務委員会報告資料

令和6年8月20日

件名	SDGsモデル事業等の進捗状況について																															
所管部課名	政策経営部 SDGs 未来都市推進担当課																															
内 容	区がSDGs 未来都市として実施しているモデル事業の進捗状況を以下のとおり報告する。																															
	1 あやセンター ぐるぐる運営状況（6月末時点）																															
	（1）利用実績（令和5年10月29日からの累計）																															
	ア 来場者数 11,435名（2店舗延べ）																															
	イ 来場が多かった層 6月は30代親子の来場が一番多かった。																															
	ウ 「やってみたい」こと相談件数 192件																															
	エ 「やってみたい」こと実現件数 60件																															
	オ 6月に実現した企画 9件																															
		<table><tr><th></th><th>企画名・主催者（回数）</th><th>参加人数／定員</th></tr><tr><td>1</td><td>懐かしいよみきかせ・東和図書館（新規）</td><td>12名／10名</td></tr><tr><td>2</td><td>文具のオフ会・40代（新規）</td><td>7名／5名</td></tr><tr><td>3</td><td>ピラティス体験・30代（新規）</td><td>未集計</td></tr><tr><td>4</td><td>椅子に座って行うストレッチ・40代（3回目）</td><td>5名／5名</td></tr><tr><td>5</td><td>アロマステーション・30代（5回目）</td><td>5名／5名</td></tr><tr><td>6</td><td>綾瀬の歴史を語る会・50代（2回目）</td><td>5名／なし</td></tr><tr><td>7</td><td>キャリアカフェ・50代（3回目）</td><td>未集計</td></tr><tr><td>8</td><td>アートで脳活・60代（新規）</td><td>15名／8名</td></tr><tr><td>9</td><td>あやせ高架下読書会・40代（5回目）</td><td>3名／5名</td></tr></table>		企画名・主催者（回数）	参加人数／定員	1	懐かしいよみきかせ・東和図書館（新規）	12名／10名	2	文具のオフ会・40代（新規）	7名／5名	3	ピラティス体験・30代（新規）	未集計	4	椅子に座って行うストレッチ・40代（3回目）	5名／5名	5	アロマステーション・30代（5回目）	5名／5名	6	綾瀬の歴史を語る会・50代（2回目）	5名／なし	7	キャリアカフェ・50代（3回目）	未集計	8	アートで脳活・60代（新規）	15名／8名	9	あやせ高架下読書会・40代（5回目）	3名／5名
		企画名・主催者（回数）	参加人数／定員																													
1	懐かしいよみきかせ・東和図書館（新規）	12名／10名																														
2	文具のオフ会・40代（新規）	7名／5名																														
3	ピラティス体験・30代（新規）	未集計																														
4	椅子に座って行うストレッチ・40代（3回目）	5名／5名																														
5	アロマステーション・30代（5回目）	5名／5名																														
6	綾瀬の歴史を語る会・50代（2回目）	5名／なし																														
7	キャリアカフェ・50代（3回目）	未集計																														
8	アートで脳活・60代（新規）	15名／8名																														
9	あやせ高架下読書会・40代（5回目）	3名／5名																														
カ	企画を実現した方の感想（一部抜粋）																															
	① 集客への不安はあったが、結果的に満席になり、皆さんに大変喜んでいただけたので、準備の大変さが報われた。																															
	② やってみたいことが形になり、とても楽しかった。この経験を活かしていきたい。																															
	③ 今月も何とか参加者が集まり、楽しかった。引き続き開催していきたい。																															

キ 小学生の施設利用が増加

施設にボードゲームやファミコン等の遊び道具を用意したところ、近隣の小学生が遊びに来てくれるようになった。一度遊びに来た児童が別の児童を誘ってくるという流れが出来つつある。



2 実施したイベント例

(1) 第2回おそうじちゃんこ～初夏場所～

ア 学生団体「SAVE THE CLEAN WATER」と連携して実施した。綾瀬駅周辺を掃除した後、ちゃんこ鍋を食べながら交流を図った。

イ 参加人数 29名

ウ お品書きは味噌ちゃんこ鍋・炊き込みご飯・やかんの麦茶



(2) お菓子レコメン会議

ア おすすめのお菓子を持ち寄り、お菓子にまつわる思い出話などを語り合いながら交流を図った。

イ 参加人数 10名

ウ 静岡からコミュニティを専攻している学生の参加があった。



3 今後予定している区内企業とのコラボ企画

(1) ミユキアクリル（有限会社三幸）

ア 日時 8月23日（金）14時～16時

イ 定員 10組

ウ 内容 アクリル端材を使ったワークショップ

4 あやセンター運営事業者

施設を管理運営している「株式会社はじまり商店街」が、8月1日から親会社「YADOKARI 株式会社」に吸収合併されたため、今後は「YADOKARI 株式会社」が管理運営を行うが、実施体制は変更しない。

5 モデル事業の他エリア展開

来年度から、綾瀬エリアに加えて、竹の塚エリアでも新たなコミュニティ作りを進めていく。そのプレ活動として、令和7年3月に、竹の塚エリアの客層や相性の良いコンテンツを探るために、「ぐるぐる博 in 竹の塚」を開催する（実施会場は未定）。

6 今後の方針

綾瀬及び竹の塚のコミュニティ作りを進めるにあたっては、地域と連携しながら着実にSDGsモデル事業を推進していく。

総務委員会報告資料

令和6年8月20日

件名	千住宿開宿400年に関する区の取り組みについて								
所管部課名	政策経営部 シティプロモーション課								
内容	令和7年に千住宿が開宿400年を迎えることに伴う記念事業の検討状況について報告する。 1 目的 (1) 千住宿開宿400年を契機に、足立区のキータウン「千住」の魅力を区内外に広くPRし、来街者の増加を図り、地域活性化・地域経済の活性化につなげる。 (2) 様々なステークホルダーとの協創によりプロジェクトを進めることで、各主体の新たなつながりを創出し、終了後も持続可能な地域活性化に向けた取り組みの機運を醸成する。 2 庁内での検討状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年8月</td><td> 庁内準備会の開催（8/25） 開宿の歴史など基礎情報の共有、地域との連携について検討した。 【構成メンバー】 区長（座長）、副区長、政策経営課、報道広報課、シティプロモーション課、協働・協創推進課、地域調整課、地域文化課、産業政策課、産業振興課、まちづくり課、教育政策課、観光交流協会 </td></tr> <tr> <td>令和6年4月～</td><td> 全庁へ記念事業の意向調査実施 千住地域の団体・企業などへの周知 </td></tr> <tr> <td>令和6年6月</td><td> 庁内PTの設置・開催（6/5） 各課で実施予定の記念事業を共有・スケジュール等を検討 </td></tr> </tbody> </table> 3 今後の方針 (1) 地域の意見も取り入れながら千住宿開宿400年のロゴを制作し、機運醸成に活用していく（令和6年9月完成予定）。 (2) イベント実施を検討する地域や企業・団体に対して、補助金やまちづくりトラストの周知等を進めていく。 (3) 区の実施事業については、各委員会において個別に報告する。	時期	内容	令和5年8月	庁内準備会の開催（8/25） 開宿の歴史など基礎情報の共有、地域との連携について検討した。 【構成メンバー】 区長（座長）、副区長、政策経営課、報道広報課、シティプロモーション課、協働・協創推進課、地域調整課、地域文化課、産業政策課、産業振興課、まちづくり課、教育政策課、観光交流協会	令和6年4月～	全庁へ記念事業の意向調査実施 千住地域の団体・企業などへの周知	令和6年6月	庁内PTの設置・開催（6/5） 各課で実施予定の記念事業を共有・スケジュール等を検討
時期	内容								
令和5年8月	庁内準備会の開催（8/25） 開宿の歴史など基礎情報の共有、地域との連携について検討した。 【構成メンバー】 区長（座長）、副区長、政策経営課、報道広報課、シティプロモーション課、協働・協創推進課、地域調整課、地域文化課、産業政策課、産業振興課、まちづくり課、教育政策課、観光交流協会								
令和6年4月～	全庁へ記念事業の意向調査実施 千住地域の団体・企業などへの周知								
令和6年6月	庁内PTの設置・開催（6/5） 各課で実施予定の記念事業を共有・スケジュール等を検討								

総務委員会報告資料

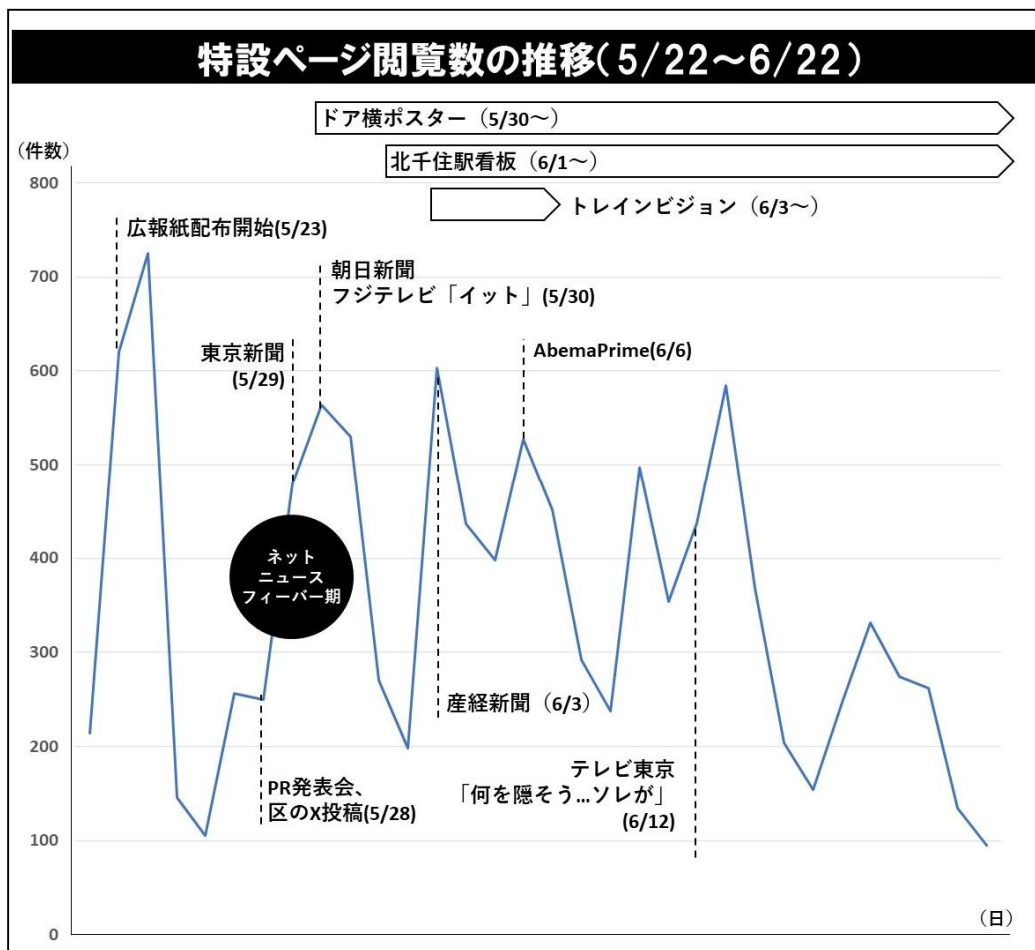
令和6年8月20日

件名	足立区外へ向けたシティプロモーションについて																						
所管部課名	政策経営部 シティプロモーション課																						
内容	5月28日(火)より展開している足立区外へ向けたシティプロモーションについて報告する。 1 マイナスイメージ払拭プロモーション発表会について (1) 開催日 令和6年5月28日(火) (2) 参加メディア数 24社31名 (3) メディア掲載件数(7月3日時点) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>掲載数</th><th>広告換算値(速報値) ※ 委託事業者算定</th><th>主な内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テレビ・ネット番組</td><td>5件</td><td>1億9,620万9,726円</td><td>フジテレビ「イット」、テレビ東京「何を隠そう…ソレが!」、ABEMA「ABEMA Prime」、TOKYO MX「NEWS FLAG」</td></tr> <tr> <td>新聞</td><td>8件</td><td>1,330万3,990円</td><td>朝日新聞、東京新聞、産経新聞</td></tr> <tr> <td>WEB記事</td><td>255件 ※ 転載含む</td><td>6,787万8,006円</td><td>お笑いナタリー、ORICON NEWS、マイナビニュース、日刊スポーツ、AdverTimes</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>268件</td><td>2億7,739万1,722円</td><td></td></tr> </tbody> </table> (4) 発表会以降の取材申し込みについて 上記のメディア掲載がきっかけとなり、他のメディアから新たな取材申し込みがあるなど、反響が続いている。 【参考】新たに取材があったメディア ① ビジネス雑誌「DIME」が運営するWEBメディア「@DIME」(7月7日掲載) ② 広告業界の専門誌「宣伝会議」(8月1日掲載) ③ 東京の魅力を紹介する雑誌「東京人」(9月1日発売予定)				掲載数	広告換算値(速報値) ※ 委託事業者算定	主な内容	テレビ・ネット番組	5件	1億9,620万9,726円	フジテレビ「イット」、テレビ東京「何を隠そう…ソレが!」、ABEMA「ABEMA Prime」、TOKYO MX「NEWS FLAG」	新聞	8件	1,330万3,990円	朝日新聞、東京新聞、産経新聞	WEB記事	255件 ※ 転載含む	6,787万8,006円	お笑いナタリー、ORICON NEWS、マイナビニュース、日刊スポーツ、AdverTimes	合計	268件	2億7,739万1,722円	
	掲載数	広告換算値(速報値) ※ 委託事業者算定	主な内容																				
テレビ・ネット番組	5件	1億9,620万9,726円	フジテレビ「イット」、テレビ東京「何を隠そう…ソレが!」、ABEMA「ABEMA Prime」、TOKYO MX「NEWS FLAG」																				
新聞	8件	1,330万3,990円	朝日新聞、東京新聞、産経新聞																				
WEB記事	255件 ※ 転載含む	6,787万8,006円	お笑いナタリー、ORICON NEWS、マイナビニュース、日刊スポーツ、AdverTimes																				
合計	268件	2億7,739万1,722円																					

2 その他PR展開について

(1) 「知って欲しい、足立区のリアル 『ワケあり区、足立区。』」 特設ページ

区ホームページ内に、広く区内外に知って欲しいポジティブな話題を集めた「ワケあり区、足立区。」特設ページを開設し、1 か月間で 11, 242 件のアクセスがあった。



(2) 交通広告

ア 北千住駅看板

(ア) 掲載期間

6月1日から1年間

イ ドア横ポスター

(ア) 掲載期間

5月30日~6月30日(1か月間)

(イ) 掲載場所

東武スカイツリーライン、東京メトロ日比谷線、半蔵門線等

ウ トレインビジョン

(ア) 掲載期間

6月3日~9日(1週間)

(イ) 掲載場所

東武スカイツリーライン、東京メトロ有楽町線、副都心線等

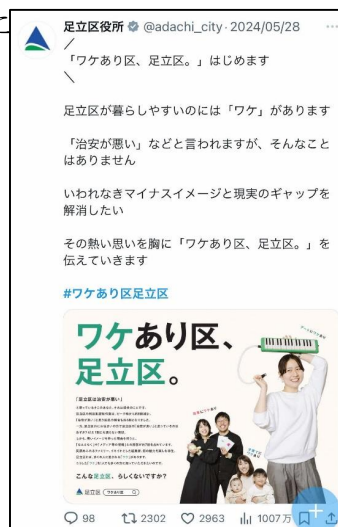
(3) SNS投稿

発表会当日に区公式X（旧 Twitter）で「ワケあり区、足立区。」について投稿。表示数やいいね数などすべての数値において、高い水準を記録し、大きな反響があった。

5月28日の投稿	
表示数	1,007 万回
いいね数	2,963 回
リポスト数	2,302 回
コメント数	98 件

【参考】

これまでの表示数1位の投稿は、ニュース等でも大きな話題となった令和2年6月2日「鹿の目撃情報」で、約76万回。



3 事業分析

- (1) マイナスイメージを逆手にとったコピーが話題となり、数多くのメディアからの取材を獲得することができた。また、SNS上でも賛否両論含め、かつてない反響があり、大きな注目を集めた。
- (2) 特に、刑法犯認知件数や体感治安・区外からのイメージ調査の推移を元に、治安に関する区内外のギャップを数値的に示したことで、メディア側の認識をアップデートすることができた。
- (3) コンセプト発表後に足立区出身のごみ清掃芸人・マシンガンズ滝沢秀一氏とのトークセッションを実施。滝沢氏は残菜量を大幅に削減した足立区のおいしい給食に関心を持ち、足立区を特集したテレビ番組などでも、区の実情を自主的に紹介していただき、より大きな反響につながった。
- (4) インフルエンサーの活用については、発表会終了後のマシンガンズ滝沢秀一氏のX（旧 Twitter）の投稿に反応する形で6人のインフルエンサーを活用した。区の投稿の反響が大きかったため、それを超えるものはなく、期待した効果は得られなかった。

4 今後の方針

- (1) 「ワケあり区、足立区。」の認知拡大及び特設ページへの誘導を目的に、8月より1か月間、X（旧 Twitter）にてSNS広告を実施する。
- (2) 足立区で活動する方への取材を行い、特設ページをさらに充実させていく。
- (3) 秋期のプロモーション展開として、10月から再び交通広告を実施するほか、メディアツアー等新たな取り組みも検討していく。

総務委員会報告資料

令和6年8月20日

件名	区政資料室デジタルアーカイブについて																
所管部課名	政策経営部 区政情報課																
内容	区政資料室の閉架書庫には区政資料が約5,500点所蔵されており、経年劣化が進む紙資料や書籍等の保存を検討することが急務となっている。 電子化する資料の選定基準を策定し、電子化や公開手法の検討等を進めるため「区政資料室デジタルアーカイブ推進委員会」を設置した。現在の検討状況を報告する。 (注) アーカイブとは、「データを長期保存するための保管場所、書庫」を意味する。 1 区政資料室デジタルアーカイブ推進委員会（別紙1） 区政情報課だけではなく、将来収蔵資料の電子化を進める中央図書館や現在収蔵資料を電子化し公開している郷土博物館等関連する所管が参加し、情報共有を図りながら計画を策定する。 また、インターネット公開に向けて著作権や個人情報等の条件を整理する必要があるため、学識アドバイザーに参加してもらい意見を反映させる。 5月29日、7月3日に委員会を開催し、選定基準と推進計画（案）を議論した。 2 区政資料のデジタルアーカイブの推進計画（案）（別紙2） (1) 資料のデータ化について（予定） 経年劣化が非常に進んでいる大正11年から平成元年以前の区政資料をPDF形式で電子文書化する。令和6～8年度で、全資料の5分の1をデータ化する予定。 <table><tr><th>年度</th><th>令和6年度</th><th>令和7年度</th><th>令和8年度</th></tr><tr><td>点数</td><td>108</td><td>約500</td><td>約500</td></tr><tr><td>ページ数</td><td>17,273</td><td>約10万</td><td>約10万</td></tr><tr><td>主な内容</td><td>昭和49年以前に発刊された区政資料 ア 区の歴史に関する書籍（「新修足立区史」上・下巻） イ 区政要覧 ウ 区庁舎（千住本庁舎）建設の記録 エ 区文化財調査報告書 他</td><td>今後、資料の選定を進める。 ア 都市計画・まちづくり イ 防災・災害 ウ イベント 他</td><td>今後、資料の選定を進める。 ア 産業 イ 教育 ウ 福祉 他</td></tr></table>	年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	点数	108	約500	約500	ページ数	17,273	約10万	約10万	主な内容	昭和49年以前に発刊された区政資料 ア 区の歴史に関する書籍（「新修足立区史」上・下巻） イ 区政要覧 ウ 区庁舎（千住本庁舎）建設の記録 エ 区文化財調査報告書 他	今後、資料の選定を進める。 ア 都市計画・まちづくり イ 防災・災害 ウ イベント 他	今後、資料の選定を進める。 ア 産業 イ 教育 ウ 福祉 他
年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度														
点数	108	約500	約500														
ページ数	17,273	約10万	約10万														
主な内容	昭和49年以前に発刊された区政資料 ア 区の歴史に関する書籍（「新修足立区史」上・下巻） イ 区政要覧 ウ 区庁舎（千住本庁舎）建設の記録 エ 区文化財調査報告書 他	今後、資料の選定を進める。 ア 都市計画・まちづくり イ 防災・災害 ウ イベント 他	今後、資料の選定を進める。 ア 産業 イ 教育 ウ 福祉 他														

(2) 資料の公開について

データ化した資料について、以下手法を含めて検討する。

ア グループウェアの庁内掲示板で公開

イ 区政資料室の閲覧用パソコンで公開

ウ ホームページで公開

(3) 資料のデジタルアーカイブに係る概算経費

3, 185万円(令和6～8年度)

3 今後の主な予定

(1) 令和6年度データ化作業委託契約締結(令和6年10月を予定)

(2) 令和7・8年度にデータ化する区政資料の選定(令和6年度中)

(3) 区政資料のホームページ公開にあたっての論点整理(令和6年度中)
(著作権、肖像権、個人情報の取扱い 等)

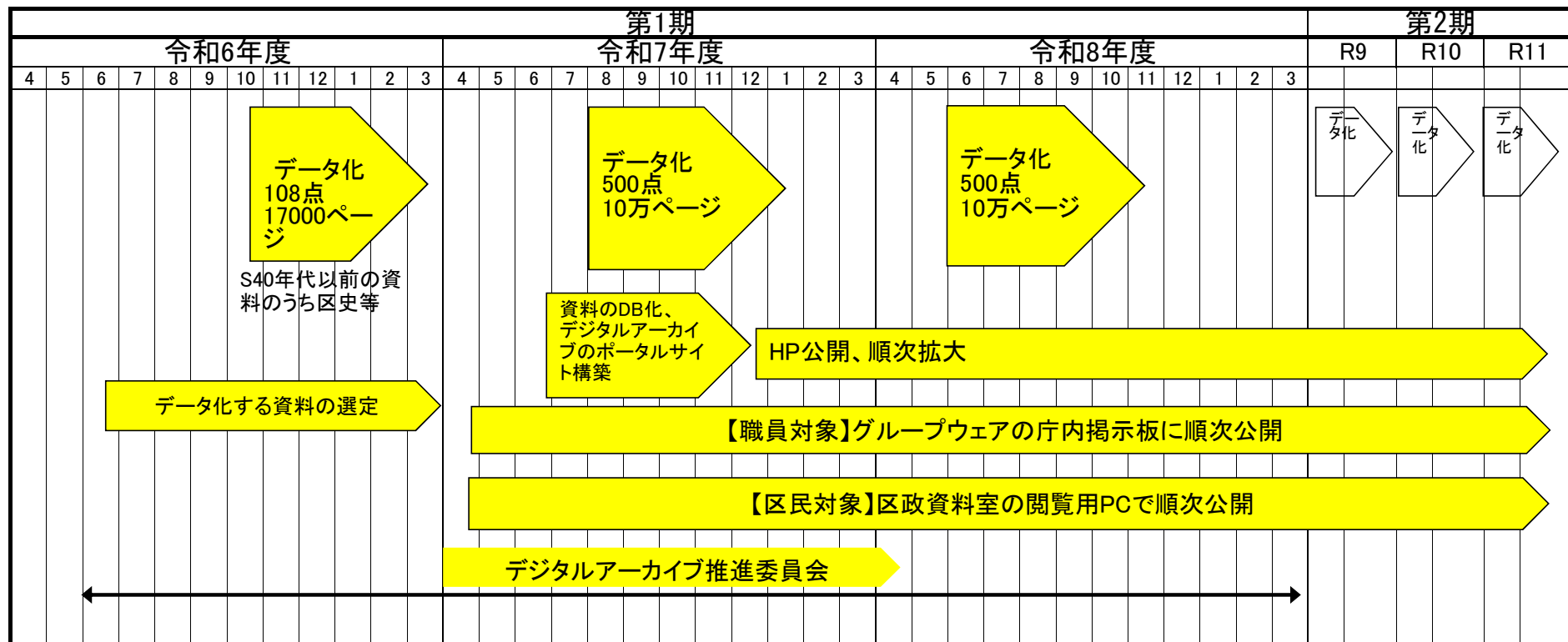
令和6年度区政資料室デジタルアーカイブ推進委員会名簿

別紙1

区 分	氏 名	所 属
委員長	勝田 実	政策経営部長
委員	片岡 則彰	政策経営部 報道広報課長
委員	松本 一真	総務部 総務課長
委員	中島 宣幸	生涯学習支援室 地域文化課長
委員	大久保 慎也	生涯学習支援室 中央図書館長
委員	河合 郁子	生涯学習支援室 図書館サービスデザイン担当課長
委員	池林 智紀	生涯学習支援室 地域文化課 郷土博物館長
委員	室橋 延昭	都市建設部 都市建設課長
専門委員	細谷 宏	政策経営部 シティプロモーション課
専門委員	岡野 賢二	政策経営部 エリアデザイン計画担当課
専門委員	秋生 修一郎	総務部 公共施設マネジメント担当課
専門アドバイザー	今村 哲也	明治大学 情報コミュニケーション学部 専任教授
	西川 和	文教大学 情報学部 情報社会学科 専任講師
事務局	山根 晃	政策経営部 区政情報課長
	市川 修一	政策経営部 区政情報課 区政情報デジタル推進担当係長

区政資料のデジタルアーカイブの推進計画(案)

別紙2



令和6年度 昭和49年以前に作成された資料のうち、区の歴史や区勢要覧等の資料のデータ化 【下期】

令和7年度 平成元年以前の資料のデジタル化500点
 グループウェアの庁内掲示板に公開 【上期】
 区政資料室の閲覧用パソコンでの公開 【上期】
 資料のデータベース化およびデジタルアーカイブのポータルサイト構築 【中期～下期】
 ホームページ公開 【下期】

令和8年度 平成元年以前の資料のデジタル化500点
 ホームページに公開する資料の拡大 【令和7年度から継続】